

1 現計画の指標

■現計画の指標

目標指標	目標値の考え方・試算方法	目標値(2030(R12))
再生可能エネルギーの導入量(TJ)	再生可能エネルギーの導入量総量	35,969TJ(基準年比2.2倍)
省エネルギーによるエネルギー消費量の削減量(TJ)	対策前エネルギー消費量(目標年)-対策後エネルギー消費量(目標年)	59,927TJ(対策前比▲19.0%)
電力自給率(%)	再生エネ導入量(電力)/電力消費量	25.3%(基準年比5.5倍)
エネルギー自給率(%)	再生エネ導入量/エネルギー消費量	14.1%(基準年比2.6倍)

■課題

- 2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、国が2030年度までに温室効果ガスを46%削減する目標や、2030年の電源構成に占める再生エネの比率を36~38%に引き上げる高い目標を掲げたことから、現行計画における目標の引き上げが必要。
- 現行計画の変更ではなく、関連計画と整理・統合した新たな計画を策定することから、県民への分かりやすさや、国や他県との比較のしやすさ、管理の効率化の観点から見直しが必要。



■新指標選定の方向性

現行の「再生可能エネルギーの導入量」をはじめとする4指標についても、県民等への分かりやすさを考慮し、国や他県とも比較・検証が可能となる指標を追加・見直しを行う。

2 新指標(案)

■新たな計画における、再生エネ・省エネに関する目標指標については、施策の実施に関する目標として設定。

【計画の構成(案)】

計画目標 温室効果ガス削減目標(2050年二酸化炭素排出実質ゼロ)

- 施策 ①再生可能エネルギーの利用促進 ⇒ 施策目標(例) **再生エネ導入量** など
 ②事業者・住民の削減活動促進 ⇒ 施策目標(例) **エネルギー消費量の削減量** など
 ③地域環境の整備、④循環型社会の形成、⑤事務事業における排出削減、
 ⑥気候変動適応策の推進

■コンセプト

- 県民や事業者がその意味を理解できるわかりやすい指標・考え方の採用
- 国や他県の目標等との比較が可能となる指標
- 指標に関する情報やデータの入手が容易で進捗管理しやすい指標

※ 総量目標だけでなく、これまでの施策や取組の継続性等を勘案し、現計画に準じて再生エネはエネ種別、省エネは部門別の目標を設定する。

■新指標(案) 計画期間：2022(R3)~2030(R12)、基準年：2013(H25)、目標年：2030(R12)

目標指標	目標値の考え方・試算方法
再生可能エネルギーの導入量(kW) (発電設備導入容量) 新設	再生可能エネルギー発電設備の導入容量総量
再生可能エネルギーの導入量(TJ)	再生可能エネルギーの導入量総量
省エネルギーによるエネルギー消費量の削減量(TJ)	対策前エネルギー消費量(目標年)-対策後エネルギー消費量(目標年)

※ 電力自給率・エネルギー自給率は、施策の実施状況を把握するための補助指標とする。

- ✓ 新計画に掲げる主要指標は、施策の成果に直結する「再生可能エネルギーの導入量」と「省エネルギーによるエネルギー消費量の削減量」とする。
- ✓ 県民等にも分かりやすく、国や他県とも比較しやすい指標として、新たに「再生可能エネルギーの導入量」のうち**発電設備の導入容量(kW)**を追加する。
- ✓ 「電力自給率」と「エネルギー自給率」については、再生エネ導入量とエネルギー消費量を基に補足的に算出している指標であり、今後は施策の実施状況を把握するための補助指標とする。

3 目標設定の考え方

■国の目標を基本として「省エネルギーによる削減量」と「再生可能エネルギーの導入量」の目標値を設定。(現行計画と基本的には同じ考え方)

■その上で、本県の長期目標である「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」と整合を図りながら温室効果ガスの排出量とエネルギー消費量を検討。(環境審議会で検討)

【国の目標値(第6次エネルギー基本計画)】

- 省エネ削減量CO2排出量：2030年度に2013年度比**46%削減**
- 省エネ削減量：エネルギー消費量を2030年度に2013年度比**23%削減**
- 再生エネ導入量：発電量9,340億kWhのうち**36~38%程度**

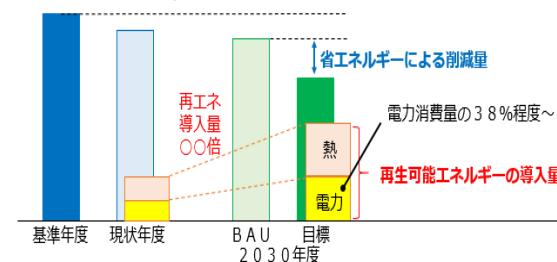
省エネルギーによる削減量

- ✓ 国が目標とする省エネ対策による削減量から、宮城県における削減量を各種指標等で按分して部門ごとに設定。その上で、県独自施策分の上乗せの是非を検討する。

再生可能エネルギーの導入量

- ✓ 電源構成のうち36~38%程度を再生可能エネルギーとする国の計画を踏まえ、県内電力消費量に占める再生可能エネルギーの割合を38%程度とすることを基本としながら、過去の導入推移やポテンシャル等を考慮して導入量を設定する。

● エネルギー消費量(単位: J)



● 温室効果ガス排出量(単位: t-CO₂)

